

BladeCenter Management Module (MM)の取得



レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社 | 2017年10月

本書をご利用になる前に

- 当内容は、お客様、販売店様、その他関係者が、System x, Flex Systemなどを活用することを目的として作成しました。
- 詳細につきましては、URL (<http://www.lenovo.com/legal/jp/ja/>)の利用条件をご参照ください。
- 当技術資料に含まれるレノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社およびLenovo Enterprise Solutions (以下総称して、LES) 以外の製品に関する情報は、各提供ベンダーより提供されたものであり、LES はその正確性または完全性についてはいかなる責任も負いません。
- 当技術資料の個々の項目は、LESにて検証されていますが、お客様の環境において全く同一または同様な結果が得られる保証はありません。お客様の環境、その他の要因によって異なる場合があります。お客様自身の環境にこれらの技術を適用される場合は、お客様自身の責任と費用において行なってくださいますようお願いいたします。
- Copyright 2017 レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社

BladeCenter® 管理モジュール(MM)のログ取得手順 1/4

① 管理モジュール(MM)に接続をして下さい。

Internet Explorer等のブラウザを起動してMMのIP ADDRESSをURLのフィールドに入力して接続します。

ユーザーIDとパスワードを入力します。



標準設定:

IP ADDRESS 192.168.70.125

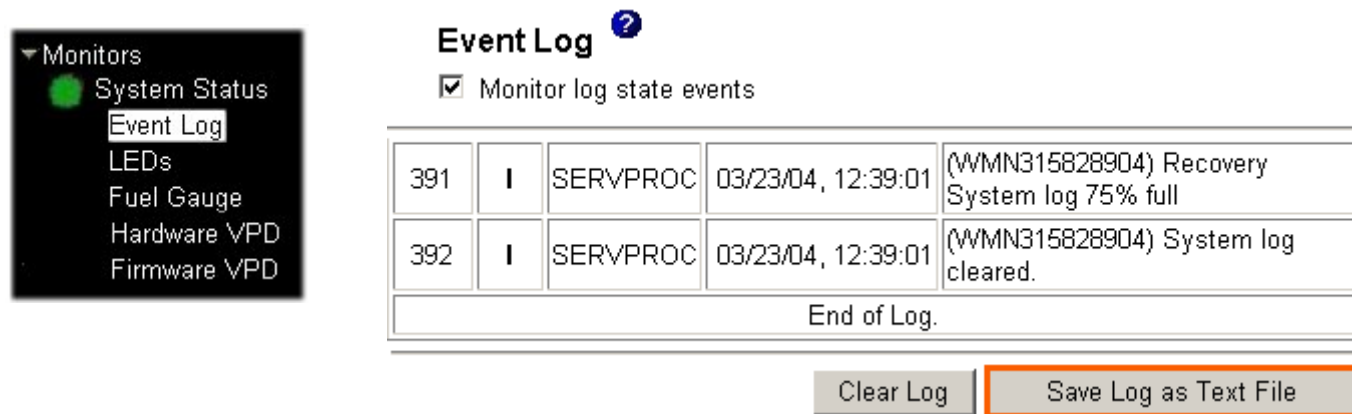
ユーザー名 USERID

パスワード PASSWORD (0=ゼロ) です。

BladeCenter® 管理モジュール(MM)のログ取得手順 2/4

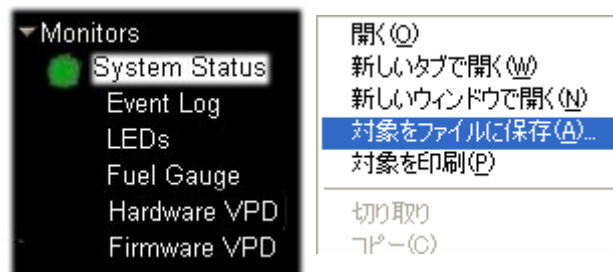
② 画面左側のMenuにあるEvent Logをクリックします。

(管理モジュールの画面) 右側にEvent Logが表示されますのでスクロールさせて一番下まで下げた後にSave Log as Text Fileを押してファイルに保存します。



③ Monitors Treeの下にあるSystem Statusにて右クリックし対象をファイルに保存を選択します。

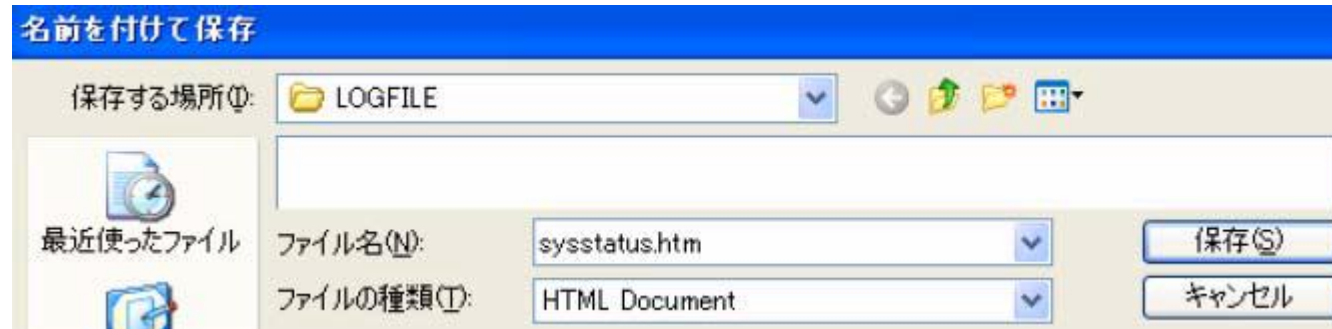
(管理モジュールの画面)



BladeCenter® 管理モジュール(MM)のログ取得手順 3/4

④ 名前をつけて保存の画面にて保存先を指定して保存します。

(Webページの保存の画面) System Statusの標準ファイル名はsysstatus.htmです。



⑤ LEDs/Fuel Gauge/Hardware VPD/Firmware VPD について同じ手順にてファイルに保存をします。

(管理モジュールの画面) 標準のファイル名はleds.htm / fuelg.htm / hwvpd.htm / vpd.htm です。



【ファームウェアレベルにより、画面のイメージが異なります。】

BladeCenter® 管理モジュール(MM)のログ取得手順 4/4

⑥ 保存して頂いたログファイルをe-MAIL にて送信をお願いいたします。



※現在管理モジュールのシミュレーターは公開されておきませんのでご了承の程宜しくお願い致します。

※拡張管理モジュールには様々な機能が御座います。詳細はBladeCenter 管理モジュール(AMM)操作ガイドをご参照お願い致します。

User's Guide for Advanced Management Module (AMM) and Management Module - IBM BladeCenter
<https://www.ibm.com/support/home/docdisplay?Indocid=MIGR-5073887>

更新履歴

2017/10/16 新規作成

thanks.

Different is better

Lenovo™